

おもな内容

- ▶ 会報「学校保健」に期待する
- ▶ 「学校保健」100号発刊歩みを語る
- ▶ 養護教諭の今昔
- ▶ 校長先生の訓話(2)
- ▶ 教頭として、保健主事として
- ▶ 臨床小児歯科と齲蝕予防
- ▶ 第17回全国養護教員研究協議会に臨んで
- ▶ 第5回 眼科学校医大会
- ▶ 第37回 全国学校歯科医大会
- ▶ 静岡県学校保健会の活動・他

The School Health (No. 100)

昭和49年1月1日発行

# 学校保健

(隔月発行)  
 発行 日本学校保健会  
 可児 重一  
 東京都港区芝西久保明舟  
 町20第18森ビル2号館8階  
 電話 (501) 3785  
 振替口座東京 98761

会報100号記念増大号

財団法人 日本学校保健会会報

## 会報「学校保健」に期待する

文部省体育局学校保健課長 波多江 明

あすの日本に生き、未来社会を創造すべき児童生徒にとって、今日の学校環境、生活環境、社会環境の変化は目まぐるしく、心身ともに健康に育成することは家庭においても学校においても重要な課題であります。

古い沿革と由緒ある歴史を有し、わが国の学校保健の中核の団体として実績を残してこられた日本学校保健会が、さきの保健体育審議会の答申にいう「学校保健センター」的機能をにない、その内部機構を拡充して学者、研究者、学校現場の教員等により構成する委員会を組織して①普及活動 ②調査研究活動 ③健康相談事業に着手し、同答申が提案する諸施策の具体的な展開方法を考究して、積極的な学校保健の一翼をにな

うべくスタートしたことは、転換期を迎えつつある学校保健の今日の課題の解決に、期して待つべきものがあると思います。

学校保健は国民の保健衛生思想の程度、公衆衛生の普及度、地域診療体制、医学技術の水準などと深く関係しているから、時代の変化や発育の状況、疾病様相の変化などにより診断技術や対策の重点は当然に変化すべきものと思います。

本誌が発行100号を画して、学校現場の保健関係職員に対して保健活動に有益な“心の糧”を豊富に提供する広報誌として、ますます内容充実したものとなるよう、関係者の一層のご努力を期待する次第であります。

## 会報「学校保健」100号記念

会報100号の刊行にあたり、本会会報の過去20年にわたる、輝やかなしい足跡を記念し、学校保健会の活動とともに、会報の新しく充実した出発を期している次第です。

日本学校保健会は、昭和47年12月20日の保健体育審議会の答申を契機に、同答申にいう学校保健センター的機能を担い、昭和48年度国庫補助を交付されたので、従来の事業に加え、新規の普及指導事業として、資料

委員会・白書編纂委員会、調査研究事業として健康度評価方法委員会・児童生徒健康調査委員会・学校環境衛生委員会、健康相談事業として、肥満・呼吸器疾患・歯・口腔各委員会、以上の8委員会を構成し活動して参りましたが、本年度は第2年目を迎えたので、昨年引続き普及指導・調査研究・健康相談の3事業を、いよいよ本格的に進めていく所存でございます。

昭和49年1月1日

財団法人 日本学校保健会

会長・理事長 東 俊 郎  
 副 会 長 向 井 喜 男  
 副 会 長 可 児 重 一  
 他 役 員 一 同

# 「学校保健」100号発刊“歩みを語る”

日本学校保健会副会長

可 児 重 一

日本学校保健会の会報も、20年を歩み、第100号の記念増大号を発行することになった。

小・中・高校の校医、学校歯科医、学校薬剤師、校長、保健主事、養護教員等の会員並に教職員保健関係者に対し、本会並に加盟団体の活動状況、関係者の研究、関係法律規則通達、学校保健の動向、問題点等の紹介のため、会報を発行することになり、昭和29年2月、第1号を発行した。

初め毎月発行の予定であったが、隔月となり、20年間に100号の発行だから、年5回宛発行したことになる。

当初、経費が会にないので、関係業者の広告で賄うことにし、その特別会計を学校薬剤師(小林、永山、可児)が担当することになった。当時、保健会には事務員1人もいないので、学校給食会の原嘉章さんに編集を頼み、事務的の事は文部省保健課の大熊係長さんをお願いし、会計は可児が担当して出発した。

会報が今日まで継続出来たことは、長年に亘り、編集、原稿に御協力賜った各位、学童のため、学校保健

後援の主旨で広告を続けて頂いた関係業者各位、又、会報製作について第1号から今日迄、面倒をみて下さった伊東修吾氏(進歩堂)等に深く感謝の意を表する次第です。

会報も最初30,000部から次第に増加して45,000部となり、無料で全国の小・中・高校に配布している。配布については現在も都道府県教育委員会、加盟団体等にお世話になっているが、この点についても感謝申し上げます。

1校1部の配布なので、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、校長、保健主事、養護教員外教職員に回覧して頂くことにしたが、十分に回覧されないこともあるので、一部有料購読を考え、団体単位でまとめて御購読をお願いしている次第です。

皆さんの御協力御援助で、20年間、100号まで歩いて来たわけですが、会報を見ながら会のあゆみも回顧するとき感無量のものがある。今後も立派な会報とし、学童の保健に寄与し、本会の発展を期したい。各位の御協力、御後援をお願い申し上げます。

日本学校保健会常務理事

永 山 芳 男

日本学校保健会ではその前身の帝国学校衛生会時代から、会報の発行を企画し何回か有料の会報発行に踏み切ったが、その都度集金に躓き続けられなかったとの事である。私が日本学校保健会と関係した、昭和20年代の中頃には、保健会の建物だけは岩原先生始め先輩各位のお力で、学校給食会とのいきさつで入手されたとかいう、文部省に近い港区西久保明舟町に木造二階建の独立家屋として立派?にあったが、不思議なことに職員は一人も居らず、学校保健会の書類、資料は全部学校保健課の大熊係長さんの所にあり、事務のお世話も大熊さん始め課の方々のお世話になっていた。

終戦後、毎年続けられた全国学校衛生大会は、昭和25年度の名古屋での第4回大会を最後に、昭和26年の10月に福岡市で改名した第一回全国学校保健大会が時勢の要望に従って盛大に開催された。学校保健会の充実発展につれ会員の希望もあって会報の発行が度々企画されたが前轍を踏まぬためにも、若し出来れば無料で全国に配付したいとの計画が熟し、28年の秋、岩原理事長から杉並のご自宅に可児、小林の両先輩と共に招かれ、奥様の温かいお手料理を丁戴しながら、関係業者の広告費で賄う会報発行の御相談があった。

薬剤師が関係業者と連絡が取り易いと考えられたためと思う。今から20年も前の事で若くもあり、その上学校薬剤師の法制化の間際でもあったので、大いに張り切って取り組んだ。可児先輩のお供で各メーカーを説いて廻って発足したが、最初は集金がむづかしく各社の広告係りに交渉をした苦しい思い出も今はなつかしい。最初は給食会の原嘉章さんに編集をお願いし、その後、日本薬剤師会の下鳥事務局長に頼んだ時期もあったが、昭和37年都内の中学校長を勇退された、学校保健にご理解の深かった武田良三郎先生が本会の事務局を引き受けて戴いてからは、会報の発行については、殆んど全部武田先生に一任されたような状態で、昨年、菅谷事務局長に引きつがれた。発行の当初は度々編集会議も開かれ、一時わずかながら原稿料を差上げた事もあったが、殆んど出せなかった、どうやらこの仕事が続けられたのは上記の方々、特に原稿を多くくださった左近充先生等のお蔭であり、特に申しあげたいのは、我々と同じ薬剤師であり、可児先輩の親友でもある進歩堂の伊東修吾氏の20年間変らぬ御協力を忘れてはならぬと思う。

# 養護教諭の今昔

保健体育審議会委員 千葉 たつ

養護教諭には、その身分とともに職務内容の不安定な灰色の時代が長くつづいた。

職務の内容が示されても、学校保健についての一般的な認識が低く、教育の枠外のものと考えられ、学校衛生そのものも低調で素朴な時代であってみれば、その頃の養護教諭の執務も存在も、今日からみると、まことに感慨深いものがある。

## 1. 職名の変遷

現在の職名「養護教諭」になるまでの職名は、府県によっていろいろ違っていた。曰く学校看護婦・学校衛生婦・学校養護婦等々。それが昭和16年国民学校令の実施とともに、養護訓導と統一され、その後地方教官そして今日の養護教諭となったのである。

## 2. 勤務内容

職制発令前の執務内容も、これまた府県によって種さまざまであった。

文部省は昭和4年10月、学校看護婦職務統一のために、文部省訓令第21号「学校看護婦に関する件」を制定公布した。文部省から職務内容が示されても、当時大部分の校長も、その他の職員も、学校看護婦の大切な任務を知らなかったもので、そんな学校へ着任しても、さて何をしたらよいか途方にくれたものであった。その頃の主な仕事は、応急手当、眼疾、皮膚病(おでき・顔面白癬等)の手当、寄生虫の駆除等々に追われていた。子供たちは私たちの呼称を創作して、目の先生おできの先生、はたけ(白せん)の先生、衛生室の先生等々これを見ても、初期学校衛生の仕事をよく表現していると思う。

その後昭和16年国民学校令が施行され、翌17年養護訓導執務要領が示され、養護訓導は児童生徒の養護を司となり、養護とは児童・生徒の健康を保持増進するために行なう教育活動であるとされた。

執務内容は学校衛生にもとづいて出されたもので、あまりにも広範囲だった。学校では教育の枠外として考えられ、衛生と名のつくものはすべて養護教諭の手にゆだねられたから、計画、実施、その処理等々まるで千手観音のようにふるまわなければならなかった。

昭和24年、中等学校、つづいて26年小学校保健計画実施要領が出され、今までの学校衛生から学校保健へと発展し、系統的なかたちが定まってきた。以前の設備衛生、教授衛生、衛生訓練といった表現が改められ、保健管理、保健教育という柱と学校保健委員会が生れたのである。

学校保健では、健康な人間、健康な社会をめざし、健康の自律的側面が重視され、児童生徒の自主的総合的な活動が強調されてきた。そして全教職員がその責任を分担し学校保健が教育の主要な部面として展開されるにおよんで、従来の学校衛生はここに百八十度転回した観があった。

その後学校保健法、学校給食法、学校安全会法ができて、仕事の内容も児童生徒の保健管理、指導という教育的立場にたつて、児童生徒によい環境を与え、健康的な生活をさせ、各種保健事業を効果的に行うようになり、しかも全体的な立場からその実施の推進にあたるようになったのである。

また現在では学校保健も時代の進歩に即応する必要にせまられ、保健教育については学習指導要領の改訂が行われ小中高校において系統的に行われるようになった。

保健管理については、昨年の保健体育審議会の答申にもとづいて、健康診断を中心とした学校保健法が改正公布された。また国の保健センター的な事業として、すでに日本学校保健会において必要な調査、研究が行われている。このようにして学校保健の新しい体制がスタートし、推進せられるのであるが、これからの学校保健を積極的におし進めてゆくには、専門職である養護教諭のあり方について、充分研究・検討すべきときである。

## 3. 養成機関について

教育活動の中で特に健康面への働きかけを行い、生命に直接かかわり合いのある重要な任務を持つ養護教諭の養成のため、速やかに正規の4年課程の大学設置を希ってやまない。

色がつかない外傷救急薬  
**マキロン**  
学校保健会推薦品



**FIRST-AID SPRAY**

とっさの時のマキロンです。殺菌消毒、かゆみをとります。刺激が少なく、色のつかないこともお確かめを。

●こんな時に…すり傷 きり傷 かき傷 やけど 虫さされ かゆみ とびひ カミソリまけ 靴ずれ 手指の殺菌消毒 肛門の消毒などに

●この医薬品は「使用上の注意」をよく読んで正しくおつかいください。



## 校長先生の訓話(2)

## 朝礼時の健康講話

東京都墨田区立墨田中学校長

田能村 祐麒

朝礼時における校長の話は、とかく教師や児童・生徒の不評を買いがちである。まして健康についての話ともなると、およそつまらない場合が多い。

梅雨どきに、腹をこわすな、夏がきた暑さに負けないう、秋だスポーツに親しめ、冬だ、かぜに気をつけろといったりでは、一生のうちで最も死亡率や傷病率の低い中学生にとって、他人ごとのように聞えるに違いあるまい。

もちろん、校長は医者でもないので専門的な話しはできない。健康についての話などはいくらでもあると考えていたが、いざ内容を考えてみると、なかなか適切な話が見つからない。

そこでとも角、一月に一つの主題をあげて内容を考えてみた。

## 4月〔健康についての考え方〕

健康診断の予備調査、身体計測の諸検査、体力測定などが次々に行なわれる。モルモットにされたような気になる生徒もいよう。学校生活の導入期でもある、そこで健康ということはどう考えるか、積極的に健康や体力を増進することの必要なわけや、そのための心がけなどについて話す。

## 5月〔自己の健康や体力の理解〕

健康や体力の保持・増進のためには、自己の状態を知り、自己に適した方法で実践しなければならない、それにはまず4月の諸検査の結果によって自己理解を深めること、クラブの選択もあり、その活動も活発になってくることから、自己の健康生活の設計の必要なことなどを話す。

## 6月〔健康阻害の要因〕

大気汚染が問題となる時期である。高温、多湿によ

る体力の低下や室内環境の汚染など健康を阻害する要因をあげて、この時期に、毎日の学校生活や家庭生活でひとりひとりが注意すべきことが、何かを考えさせるようにする。

## 7月〔事故防止〕

水泳シーズンである。また炎天下に運動クラブが行なわれる。こうしたことから思いがけず大事故の発生をみることが多い。このことをふまえて、自己の体質や体力の限界などを十分知り、細心の注意をして運動することを徹底する。

## 9月〔体力づくり〕

夏休みで乱れた生活のペースの回復をうながすとともに、スポーツシーズンを迎えて、生徒の積極的な体力づくりを奨励する。そのなかにあつて、とくにけがを防止し安全に運動を行なうために、必要な心がけについて徹底をはかるようにする。

## 10月〔栄養の改善〕

食欲の秋といったことばがマスコミを通して流れ始める。この機会をとらえて、豊富な食品のなかでの偏食について理解させたい。自校の給食の残量について話したり、国民栄養調査の結果にもとづく栄養障害をとりあげて知らせたりする。肥満に対する誤った考えの是正をはかる。

## 11月〔インフルエンザの予防〕

年によって流行時に違いがあるが、流行期には、できるだけ早目に予防の注意をしておく必要がある。とくに患者になった場合、自宅で十分栄養や休養をとって回復をはかること、他人へ伝染させないことを考えることなどについて話し、患者は自宅に、健康者は学校にといった考え方を理解させる。

## 12月〔遊びについて〕

地域によって違いがあるだろうが、暖房がはいる頃になると、室内での遊びが問題となる、最近の生徒は、遊び方を知らないということばも聞く。一方では危険な遊びも行なわれる場合がある。休憩時間の過し方について学校の実態に即した指導が必要となるが、そのなかで、遊びのもつ効能と限界のあることを知らせる。

(次の頁につづく)

大腸菌群簡易試験紙

バクテスター1号

日本学校保健会推薦品

面倒な大腸菌群試験が誰にでも容易に出来ます。

学校保健における衛生管理、汚染調査、児童の環境衛生観念の普及にご利用下さい。



関東化学株式会社

東京都中央区日本橋本町3-7 TEL.03-279-1751

(前頁よりつづく)

### 1月 [精神的健康]

中学三年生は、受験をひかえて精神的にきわめて不安定な状態にある。他の学年の生徒にも影響があり、生活指導上の問題も多発する傾向にある。欲求不満とその望ましい解消のしかたを知らせ、自己の不安や悩みの処理のしかたを話す。

### 2月 [身体活動と学習]

寒さのなかで、受験勉強をしたり、室内に閉じこもった生活になりがちである。こうしたなかでは、思い切って戸外に出て短時間でもよいから、からだを動かすことがからだの調子をととのえ、学習の能率も高めることなどを話し、身体活動による快感を味わうことをすすめる。

以上きわめて基本的な考えを述べたが、専門的な立場でのご指導が戴ければ幸甚である。

## 教頭として、保健主事として

東京都荒川区立尾久宮前小学校教頭

五十嵐 政雄

わたしは次のようなことを考えながら、毎日の仕事をしている。

○きょうも子どもたちは元気に。

○けがをしないように。

○先生・おじさん・おばさんも元気に。

53名の職員と1,200名の児童が、事故もなく、健康で明るく一日を過ごせたら、こんな幸福なことはない。そう願ってもそういかないのが現実である。

### ——毎日の生活から——

(1)朝の打合せ 打合せの時には、職員の出勤状況がほぼはあくできる。また、打合せが終ると、早退(休暇)の申し出などがあり、きょう一日の出発の状態がわかる。このことを板書するとともに校長に報告するのが、

わたしの仕事である。こうして一日の学校での生活ははじまる。

(2)日計表 その日の児童の欠席状況は、2時間目の休み時間までにはまとまる。異常があれば養護教諭が報告してくれるので、わたしは前日までの欠席の記録に目をとおすことにしている。幸い、4月以来特記すべきことがなかったので、毎日安心して見ている。しかし、インフルエンザの流行期になったので、これからはあまりのんびりしているわけにはいかない。

(3)学校環境 各教室で学習している時の校舎と校庭。子どもたちが遊んでいる時の校舎、校庭。とてもわたしひとりでこの広いところを見回れるものではない。本校では週番の先生が5～6名いて、よく全校を見回るばかりでなく、週番以外の先生やおじさん・おばさんたちまで校舎内外をまわり、気のついたことはどんな小さなことまで知らせてくれる。すぐに手を打てるものもあれば、予算の上からすぐにできないものもある。安全第一に考えているが、自分の無力さを痛切に感じる。

### ——保健行事から——

(1)月行事の計画 保健に関する月行事の計画立案は、必ず養護教諭と相談する。その場合、「昨年と同じですか。」ときくことにしている。わたしは、学校の習慣やしきたりを重んじていくことがもっともよい方法であると考えている。なぜなら、その学校の習慣やしきたりは、長い経験を経てつくりあげられたものである。と考えるからである。4月に転任してきたわたしが、机上のプランとして新しい考えを出しても、うまくいくわけがない。もし、多少でも変えようと思ったら、次回に相談してやればよいことである。「急ぐことはない。」と思う。

(2)行事の実施 「インフルエンザの注射をはじめます。」……「おわかりました。やらなかった子は、2回目の時にやります。」と報告を養護教諭がしてくれる。「1,200名の子どもの注射を、たとえ担任の協力があってもたいへんだなあ。」といつも感謝している。各学級担任もよく協力している。わたしのでる余地はない。「それでいいのだ。」と思う。

先生方は「遠足でも、学校でも養護の先生がいると安心する。」と知っている。「1,200名の子どもでは指導まで手がまわらなくて…」と養護教諭は謙遜する。こうした職員間の信頼関係をこわすことなく、長く持続させていくよう努めるのが、わたしの仕事であり責任である。

学校は教育の場である。学校で行なわれることはすべて教育である。学校はどこを切っても血が出るし、涙がでる。わたしはこのことが大好きである。「健康に関することは、その管理・指導のどこを切っても血が出、涙が出るような、人間としての愛情に支えられなければならない。」と思う。

学校保健の総合研究月刊雑誌

## 健康教室

京都市右京区山ノ内大町5-3

(発行所) 東山書房 電075-841-9278代

# 全国学校歯科医研究協議会

## 講演 臨床小児歯科と齲蝕予防

東京ライオンファミリー歯科センター 歯学博士 栗山純雄

3大国民病といわれた、小児のトラコーマ、寄生虫、そして齲蝕のうち、前の2者は、公衆衛生の発展で、ほぼ、その姿を消すに至った。しかし、小児齲蝕に関しては、ますます増加の傾向にあり、なおかつ、これに平行して、罹患年齢は低年齢化しつつあるのが現状である。例えば、財団法人ライオン歯科衛生研究所附属ファミリー歯科センターに、齲蝕の治療を目的に来院した、1,000名の患者について、最近、患者年齢を調査したところ、実に20.7%が2才児、32.4%が3才児、16.8%が4才児で、この3者の合計が、70%という結果が判明した。このことは、日常臨床にたずさわっている小児歯科医としては、小児歯科というより、むしろ幼児歯科と改称したほうが的を得ているようにさえ思える。しかも、厚生白書などによれば、罹患年齢の低年齢化に伴って、1口腔中の罹患菌の数が増加しているといわれる。更に、私の経験では、治療に来院した時には、あまりにも重篤な齲蝕が多すぎ、その治療の困難さは筆絶につくしがたい。結局、現状日本の小児の齲蝕を減少せしめる最良の方法は、医療の目的を、総力をあげて、齲蝕予防に向けることであろう。

私は、日常の小児歯科臨床を、①歯苔の調節、②食餌の調節、③弗化物療法、④定期的口腔診査と処置と分類し、この4者が、充分にバランスがとれてこそ、満足な臨床と考えている。そして、今回は特に、歯苔の調節について多少の説明を加える。

近年、細菌歯苔と齲蝕発生に関する研究は、歯苔の除去が齲蝕予防の基本とさえ定義するようになった。この歯苔をいかに充分、日常の生活で除去させるかを指導出来るか否かが、小児歯科医にとっては極めて重要である。まず、患者に歯苔の有無を認知させることが大切であるが、これに最良の方法は、歯苔染め出し剤の応用が考えられる。昨今は、タブレットタイプの染め出し剤も入手容易になったので、診療所で適正なブラッシング指導後は、連続的に家庭で染め出し剤を、

9月29日(土)

- 学術映画の上映(14:30~15:30)
- 写真作品の展示会・富山県歯科医師会会員
- 開会(15:30)

司会 開会の辞 黙 禱 挨拶  
祝 辞 日本学歯会会長 湯浅泰仁先生  
日本歯科医師会会長 中原 実先生

- 講演(座長) 県学歯会理事 島 秀雄  
羽井 良三

「臨床小児歯科と齲蝕予防」

東京ライオンファミリー歯科センター  
歯学博士 栗山純雄 先生

- 研究発表(座長) 県学歯会理事 金森 安信、  
成瀬 達夫

「富山市内小学校児童に実施せる弗素イオン導入の効果についての統計的報告」

富山市学歯会 黒木 正直 外6名

- 翌年度開催県代表挨拶 宮崎県歯科医師会会長
- 閉会の辞
- 懇談会

頻発に患者が使用、その結果、歯苔の有無を簡単に知ることが出来るように指導すべきである。そして、歯苔の有無を知った患者は、これを十分に除去すべき、適正なブラッシング法の指導が施されねばならない。小児にブラッシングを指導する際、基本的事項として重要なことは、方法が簡単であることは勿論、その効果が充分発揮され、かつ、家庭で生活の一部として習慣化される方法でなければならない。従来、このブラッシング法指導に際しては、術式をあまりにも重視するあまり、方法は優れていても、指導を受けた者が、日常習慣化されて応用しかねる面がなきにしもあらずであった。今日、数多くの児童心理学者、米国等の大学

### 祝「学校保健」百号記念

財団法人 学校給食研究改善協会

理事長 久保田 藤麿

理事	有本 邦太郎	有吉 義一
	桜井 芳人	重田 定正
	下田 吉人	宮村 外雄

東京都港区芝西久保明舟町20  
第18森ビル 8階  
〒105 電話(03)501-2782



フクラ雀印

## 廣貫堂の 救急常備薬

株式会社 廣貫堂 富山市梅沢町2丁目9-1  
電話 富山(0764)24-2271~8

東京支店 東京都渋谷区恵比寿2丁目7の5  
電話 (03)44-7826~7

# 祝・秋の叙勲の榮譽に輝く学校保健功労者

勲三等	現日本学校保健会理事 旭日章 小栗 一好 70才(東京都)
勲四等	現日本学校保健会副会長 瑞日章 長須 龍喜 71才(熊本県)
勲四等	元日本学校薬剤師会副会長 元日章 友納 英一 70才(福岡県)
勲五等	元日本学校薬剤師会副会長 旭日章 梅原 彰 70才(青森県)
勲五等	元日本学校保健会会長 旭日章 大中 道完 70才(静岡県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 今城 通直 79才(徳島県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 大岡 通直 78才(福井県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 坂本 通良 71才(山梨県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 山口 勝哉 71才(鹿児島県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 戸川 恒雄 70才(岡山県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 高田 由己 76才(兵庫県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 吉田重次郎 79才(青森県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 齊藤 外茂 72才(富山県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 河越 逸行 70才(東京都)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 島貫 智伸 87才(山形県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 松口 栄太 86才(福岡県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 中谷 藤作 80才(石川県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 五十嵐 香 77才(大阪府)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 松本 音吉 77才(大阪府)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 伯田 五六 76才(奈良県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 松尾 里治 83才(長野県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 水島 定 72才(和歌山県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 関谷得四郎 82才(千葉県)
勲五等	元日本学校保健会副会長 旭日章 永松蔵十郎 72才(島根県)

して銀杯一個を贈った。本会はお祝いとして、所属学校保健会会長をと

(前頁よりつづく)

に於ける研究は、就学前の小児に、充分歯苔を除去可能なブラッシング法を指導、これを家庭で応用させることは無理があると指適している。私個人も、経験上、これ等の意見には同意で、平均5才以下のブラッシングには、親の役割を重視、小児の歯苔除去には、家庭で母親が比較的容易な小児のブラッシング法を提案し、これを徹底的に母親に指導している。これは、小児用小型のブラシを用いて、術式方法にとらわれることなく、歯面に自由自在に植毛をあてて歯苔を除去する法で、これをスクラップ法と称している。そして小児も年齢が進み、就学期をむかえれば、永久歯の萌出をみる時期に、ブラッシングの役割を親から子供自身に移すように指導、子供の生理的反射成長と口腔の状態にあわせて、乳歯部にはスクラップ法、永久歯部にはロール法など比較的高度の術式を指導、これをスクラップ・ロール・コンビネーション法と称し指導し続け、9才程度で完全なロール法を指導するように心がけている。そして、ここで小児が理解把握した方法は、成人に達しても一生応用出来得ると信じている。ブラッ

シングは術式がいかにも優れていても、日常習慣化されるように指導されてこそ、意義があるのである。

### 講演に関する私の感想

小児齲蝕の蔓延は社会問題にもなりかねない。歯科医療の供給体制に一大変革でもない限り、無制限に増加する患者を処理することは、現状のシステムでは無理な面が多すぎる。小児歯科臨床医として、低年齢化し続ける小児齲蝕の処置に直面する時、毎時、考えることは、就学前児に対して、齲蝕予防に関して最大最良で、かつその方法が極めて患者側に容易な方法がないものだろうかということである。予防医学で、患者側にあまりに複雑なシステムを要求する方法で成功したものは、その方法が、いかにも優れていても、かつて一つもない。ブラッシング法、弗化物療法、そして食餌指導は、個々には確かに齲蝕予防に重要なファクターを持っている。しかし、生活文化が多様化した今日の国民が、忙中、この複雑さを感じる方法について来てくれるだろうか？ 齲蝕も就学児程度になれば、の臨床的に解決可能な面が多い。問題はそれ以下の小児、特に幼児に対する問題解決ではなからうか。

日本学校保健会推薦品

正しい生理の知識とお手あてを  
いっしょに学べます。



ニュー  
アンネ  
ジュニアセット

アンネ株式会社/東京・銀座

疲労▶栄養補給に

**ポポン錠**

シオノギ製薬

# 全国学校保健研究大会 第17回全国養護教員研究協議会に臨んで

日本学校保健会常務理事 堀内フミ  
東京都築地小学校養護教諭

日時 昭和48年9月28日 10時～16時

主旨 全国養護教員が、お互いの研究を交換すると共に、当面する諸問題について研究協議する。

各県から提案されたものを要約すると、現在の養護教諭は公害・環境衛生・安全教育、また児童・生徒の保健管理・保健指導等に日夜追いまわされ、さらに最近では、学校保健の中に性教育の分野も織り込まれてきて、その責任は重大である。しかし、現在の養護教諭の位置づけでは、個人指導はもとより一斉指導も教育課程の中で行なうことは、地域により非常な格差が生じている。

この問題は、昭和16年に単行勅令で「養護訓導を置くことを得。」と発令されたことにはじまったといえる。(以来今日まで33年間改正されていない。)この単行勅令がでるまでの私達の職制運動は、10数年かかり、時の指導者森川初枝先生(現荒畑寒村夫人)と共に当時の貴族員議員紀伊男爵及び、大塚惟精、衆議員議員中村梅吉先生、世耕弘一先生のお力によることが甚大であったことが感謝とともに思われる。

当時の学校衛生は、学校治療が目的であり、また養護訓導設置の目的も児童・生徒の身体検査の結果の処理と学校治療が主であった。時代と共に、社会環境も変わり、保健法の改正で学校薬剤師制度もでき、各専門学校医も設置されている現在、養護教諭の執務内容が非常に複雑になってきているにも拘らず、発令以来、身分の向上に何ら進展をみていないことは、きわめて遺憾なことである。毎年の大会で養護教諭の質の向上と四年制の国立大学設置を請願及び陳情しているが、

なかなか実現の運びにいたっていない。

養護教諭養成四年制大学を早急に設置し一般教諭と同じく学士の資格と待遇で児童・生徒の指導と管理に当ることが重要で、それには、国として児童・生徒500名以上の学校に養護教諭2名を配置し、指導面では、保健教科をつくり、1年から学年の発達段階に応じた保健指導を行ない、社会にでて役立つ人間形成に当り、管理面では、つねに児童・生徒の発育に留意し、肥満児・るいそう児等の指導と管理を行ない、健全な健康体力づくりをすることが現在の日本における学校保健の課題であると思われる。しかし、この実現はかなり時間のかかる問題であるから養護教諭一人一人が関係法令を勉強し自分たちの力で解決するよう努力しなければなりません。

全国養護教員研究会におきましても早くからこの問題にとりくみ一步一步その方向に向って細心の注意と努力を重ね、その道の権威者の指導を受けながら研究を進めている。

全国養護教諭の皆さん！ 私達は同じ問題でつねに悩み、研究会のある度に、問題解決の糸口をつかむことの困難さを痛感していますが、養護教諭が一丸となって、突き進んでこそ、この目的達成が可能ではありますまいか。

なお、最後に今日の社会における公害問題とちまたに氾濫する誤った性の意識の中で、児童・生徒に正しい指導を行なう事こそ、養護教諭に課せられた今日的な急務であることを、皆さんに訴えたいと痛切に感じた。

好評発売中！

## 学校保健百年史

文部省監修・財日本学校保健会編

特価 一、六〇〇円(千一七〇円)

定価 一、八〇〇円(千一七〇円)

○特価一、六〇〇円(送料一七〇円)は三月末日までです。

○日本学校保健会へ直接お申し込みください。

☎(501)2375

## 第四次改定版 学校保健実務必携

★新書判・七一〇頁・価九五〇円・千一四〇円

学校保健法および新教育課程による保健教育の円滑な実施と児童生徒の健康安全を確保するために、校長・保健主事・学校医などの学校保健関係者必携のハンドブック。

第一法規 東京・南青山・電(404)2251



## 日曹ハイクロン

日本曹達株式会社  
東京都千代田区大手町二丁目一七〇〇

あらゆる水の殺菌・消毒に



## 第5回 眼科学校医大会

本大会は全国学校保健研究大会の関連行事として、開催された。

**主催** 日本眼科医会、富山県眼科医会  
**担当** 富山県眼科医会(会長小沢安彦)  
**期日** 昭和48年9月29日  
**場所** 富山市 電気ビルホテル  
**参加者** 県外及県内の眼科学校医(約70名)  
**来賓** 文部省体育局学校保健課長 波多江 明氏  
**講演** 1.弱視学級について 木村泰三博士

〔要旨〕 全国小学校に在学する弱視者は数千名のほり、普通児と同じ条件で勉学するのは困難であるにもか、わらず、殆どがそのま、放置されていることは、学校保健上怠慢であるとし、彼等にふさわしい教育の場を提供するために、弱視児の選出から事後措置としての弱視学級等の設置につき、地域社会の問題として解決すべきことを述べ、更に一般に障害児の学校保健として現法では不十分で「特殊学校保健(仮称)」の必要を考察すべきであると論じた。

### 2.学校保健について 三田 弘博士

〔要旨〕 次の諸点を強調詳説した。

- (1) 学校医は学校の健康管理ばかりでなく、健康教育の実際についても、充分な関心を持つべきである。
- (2) 学校医の学校保健委員会への協力が一般的には低調である現状を訴えて、学校医の理解を求めた。
- (3) 学校保健法関係の政令及び省令の一部改正に伴う眼科関係の改正部分を詳述して、特にその意義を解

説した。

以上の講演に対しては西田富美氏(大阪)稲福全一氏(沖縄)神沢幸吉氏(名古屋)長屋幸郎氏(名古屋)等の質問並びに要望の発言があった。

### 綱領の決議

〔決議の趣意〕 従来眼科開業医の大部分は学校医として学校保健に参画し、児童、生徒等の健康管理、健康教育及び保健活動に多大の貢献をしてきているが、眼科学校医としての全国的組織ならびに、相互の連絡が不十分であるために、せつかくの眼科医の研究の成果が十分に生かされなかった。日本眼科医会は昭和44年より、毎年全国眼科学校医大会を開催(44年鹿児島、45年秋田、46年岡山、47年札幌)してきたが、年々内容も充実し、参加人員も多くなり、その基礎も固まったので、この際綱領を確立して目的を明かにし、将来の発展への指針としたい。

### 〔決議〕

#### 全国眼科学校医大会綱領

本大会は、国民のよりよい学校保健を確立するために眼科学校医が全国的規模のもとに参加し、眼科学校保健に関する最新の知識の研修、研究発表及び討論、ないしは地域諸問題の情報交換、検討等を行い、もって眼科学校保健の進歩発展と眼科学校医の地位向上を計ることを目的とする。

昭和48年9月29日

第5回全国眼科学校医大会

日本学校保健会推薦品



効率的な集団検尿に

尿中蛋白質、糖、pH検査用試験紙

# ウロチップ・C

100枚入

第一化学薬品株式会社  
 本社：東京都中央区日本橋3-14-1 ☎03(273)3856代

NIS 日本学校保健会推薦品

## Nフィーダー

塩素減菌機として  
 始めて日本学校保健会推薦品  
 となりました

(定量注入ポンプ)



定量性・耐久性ともすぐれ保守管理はだれにでも容易にできます。

学校のプール  
 ・飲水の塩素減菌  
 にご利用下さい。

CS-100型

## 日本フィーダー工業株式会社

大阪事業本部 大阪市西区土佐堀船町23 大阪商工ビル TEL(06)441-5181代表  
 東京支店 東京都練馬区北町2丁目24番3号 八光ビル TEL(03)931-5361  
 本社・工場 兵庫県朝来郡生野町1999 TEL(0796699)331

# 第37回 全国学校歯科医大会

東京都学校歯科医会長 関 口 竜 雄

**主題** 学校歯科活動の計画性を高めるために  
**期日** 11月17・18日  
**主催** 日本学校歯科医会、東京都学校歯科医会、東京都教育委員会、東京都歯科医師会  
**後援** 文部省、厚生省、日本歯科医師会、日本学校保健会、東京都学校保健会

第1日 学校歯科保健研究協議会 東京文化会館と芝浦小学校で開催。従来はこの協議会を前日、翌日に大会を持った。今回は両日をもって全国大会とすることに変更。

学校歯科研究協議会の、第一領域は芝浦小学校で、第一班健康診断、第二班保健指導。

一班〈座長〉愛知 大学教授榊原悠紀田郎、助言者〉立教大学江口篤寿、東京歯会理事高橋一夫。芝浦小学校歯科医木村京子氏が芝浦小学校で実施している誕生月別健康診断の事例を中心とする計画性のある健康診断のあり方と、その成果について発表、質問討議がされ、高橋氏は誕生月別の健康診断によると発表のパターンが定まっている。1/2ずつの治療勧告は地域医療機関の計画診療への受入れが容易であると補足し、この方法が有意義であると助言、江口氏は学校における健康診断のスクリーニングテストの意義とその活用について説明。

第二班〈座長〉都教委指導主事近藤栄三、〈助言者〉東京学芸大教授黒田芳夫、文部省学校保健課専門職員吉田瑩一郎、日本大学教授山田茂、芝浦小教頭広田美恵、香川県香南小保健主事太田繁夫から学校における保健指導計画とその実践状況について発表、質問討議をして 黒田氏から保健指導に対する考え方とその実践について 吉田氏からは保健指導のすすめ方、山田

氏からは保健指導計画の立て方について助言。

第二領域 文化会館ホールで午前は学校歯の組織活動、午後は治療勧告、〈座長〉日本歯科大学教授丹羽輝男、〈助言者〉文部省学校保健課教科調査官能美光房、日本歯科大学教授坪根哲郎、東京都歯科医師会理事天野恵。発表は大阪市塚本小養護教諭細井節子、東京都港区学校歯科医会長永田学、富山県上市中央小学校養護教諭齊藤ミノル氏で、それぞれ高い処置率をあげた成果と、そのための学校歯科組織活動、治療勧告が地域社会の協力を得、計画性をもって進められている実態を報告、助言者から学校歯科における組織活動と治療勧告の基本的な考え方と実践上の問題点、その解決法について指導、150名ぐらゐの出席で歯科医がいく分多かった。

翌18日は文化会館大ホールで、出席 2,500名、常陸宮両殿下を迎え開催。奥村賞（熊本県佐伊津小学校）、よい歯の学校の表彰式後、常陸宮殿下のおことは、文部大臣、厚生大臣その他の祝辞で午前は終了。午後はパネルディスカッション、座長は日学歯常務理事山田茂、助言者同会会長湯浅泰仁、発表者は東学歯会長関口竜雄、東京都歯科医師会石井正美、芝浦小校長柳田務本の四氏。まず前日の座長から討議内容の概要報告と、助言者の意見陳述があり、つづいて全体協議会に入る。各学校に速やかに洗口場の設備充実を図ること、（長崎県学校歯科医会）、健康診断に発育基準を表わすようにすること（東京都学校歯科医会）、学校歯科医の報酬問題について（京都府学校歯科医会）の提案があり、いずれも採択された。

最後にNHKアナウンサー鈴木健二氏の「暮しのこころ」の特別講演があり、大会宣言を可決して閉会した。

＝日本学校保健会推選＝

## 防臭

デオドラント

ナプキンに欲しかった  
もう一つの働き

“ノン”はまわりの人を大切にする防臭エチケット・ナプキン。

なかに包まれている特殊なシート(活性炭素紙)が

ちょうど吸取紙のようにニオイを吸着します。



●28個入 - 330円

株式会社チャーム

チャームナップノン

# non

保健会だより(3)

## 静岡県学校保健会の活動

### 1. 組織

本県学校保健会は昭和7年に静岡県学校衛生会として誕生、昭和27年に改組、名称変更現在にいたる。

県内小中学校20、高校特殊3の計23地区学校保健会で構成。専門部会は校長、保主、養教、校医、学歯、学薬の6部会を置く。

- 会長 太田鋼三(県医師会会長)  
副会長 校長、学歯、学薬の代表  
常任理事 竹田昌平(県教委体育保健課長)  
理事 地区、専門部、県教委の代表  
予算 317万円 内訳 会費 246万円  
                  県補助金 50万円  
                  その他 21万円

### 2. 資質向上のための研修会等

#### (1) 県学校保健大会

年1回地区持回りで県学校保健大会を開催、約1,000人の会員を集めて、表彰、講演、分科会と全国研究会の縮小版といったような研修の機会を設けている。

#### (2) 研究地区(校)の委嘱、発表

学校保健の研究を2ヵ年連続で小中高に依頼し、年3回その研究発表会を開催、それぞれ2~3百人の参加者を得て研修効果をあげている。

#### (3) 地区学校保健推進者研究集会

毎年各地区の学校保健推進の中心となるべき代表者約50人を集め、1泊2日の研究集会を開催し、その成果を各地区へ持ち帰り地区学校保健の充実につとめている。

#### (4) 専門部会

各専門部会別に研修会を開き、それぞれ専門の研修につとめているが、多いところは年3回実施している。

### 3. 調査研究

#### (1) 学校歯科保健に関する研究

毎年県内全校に対して学校歯科保健に関する調査票の記入提出を求め、1人平均う歯数、1人平均処置歯数、全校処置者率等を小中高別に地区別平均を出して会報に掲載し、関係者の参考にと供している。更に上記の成績に加えて歯科保健教育活動のよい学校を表彰し歯科保健の向上に努力。

#### (2) 学校環境衛生活動状況の調査研究

本件も例年全校に提出を求めている。この調査によって照明、空気、飲料水等12の項目について各校が日常どんな注意を払っているか、どんな問題点があるか、設備状況の程度その他この面の全県的傾向をつかむことができるし、各校には自己反省の機会となっている。優良学校については実地調査を行い表彰している。

#### (3) 高校保健統計資料

高等学校の保主義教が中心となって、保健統計資料(100冊の冊子)を作成、体格、疾病、諸検査等各校の状況を集録、活用に使っている。

#### (4) 体格地図

児童生徒の体格が全国平均を下回っているので、全県児童生徒の体格地図を3年おきに作成し、関係方面に配布、体格向上の資にと供している。

### 4. 表彰

健康優良児童(小)	12人
健康優良学校(小、中)	12校
学校保健功労者	約50人
学校歯科保健優良校(小、中、高)	18校
学校環境衛生活動優良校(小、中、高)	18校
学校保健新聞優良校(小、中、高)	18校

上記の中、歯科、環境、新聞は本県の特色としてあげられよう。

### 5. 広報活動

会報「学校保健のうごき」8頁~4頁程度のものを、年4回発刊、最近第50号を刊行したところである。

(事務局長 永田安治)

出発前に1錠!  
水なしで手軽にのめます

乗りもの酔いなら

**トラベルミン**

Eimai  
エーサイ

衛生無害・品質優良・経済的

純炭酸カルシウム製

特許

教学 **トンサン**  
**カルシウム** チョーク

日本学校保健会推薦品

日本教学工業株式会社  
東京都豊島区南大塚3-55-1

### 祝・藍綬褒章受章者

熊本県学校薬剤師会副会長 青木 達  
 和歌山県学校歯科医会常務理事 小沢 忠治  
 秋田県学校保健会会長 藤原慶一郎  
 なお本会はお祝いとして、銀杯一個をお贈りした。

トピックス

### 韓国に学校薬(剤)師設置さる

韓国における学校薬剤師制度は 1967 年の韓国学校保健法の改正により18学級以上の学校は学校医、学校薬剤師、養護教諭などを置くことになったが、学校薬剤師は学校薬師会の役員の人選が終ったような段階で、予算などの関係で実現に至らなかった。ところが昨年文教部の助力で薬師会が学校薬師協議会を発足させ、開局薬師が各々の地域で無料奉仕するという形で出発し、現在までに3,700名の学校薬師が任命されて実際の活動にはいった。

昨年9月30日、韓国大使館を通し日本薬剤師会に正式交渉の上、韓国学校薬師会長権肅杓会長(延世大学校医科大学教授・同学公害研究所長・岐阜薬科大学出身・薬学博士)を団長とする韓国学校薬師会幹部6名の日本学校薬剤師会活動の視察団が来朝した。日本学校薬剤師会では10月2日一行を渋谷の日本学校薬剤師会に迎え、永山日本学校薬剤師会会長、山中副会長、元山日本薬剤師会学校薬剤師部会長、小島東京都学

校薬剤師会長等と薬学会館講堂にて歓迎の後、千代田区立麴町小学校の学校保健活動状況、学校薬剤師の試験検査のセンターである東京都薬剤師会館並びにその試験室を視察した。同じく3日には一行の御希望で東京薬科大学を訪問、朝比奈部長の御案内で詳細に全学を視察し、その後森豊島区学校薬剤師会長並びに豊島区教育委員会の御案内で豊島区立長崎小学校と豊島第十中学校の学校衛生活動を視察した。4日には公害衛生試験所が最近増設、活発な活動を行ないつつある横浜根岸の神奈川県薬剤師会館を訪ねて、その施設と活動振りを視察し市内の小学校も訪問視察した。

この後一行は西下、5日大阪市内の小学校を視察した外、大阪府薬剤師会並びに大阪学校薬剤師会幹部と懇談すると共に、大阪府薬剤師会の試験センターを見学し、同じく6日には学校薬剤師が照度、塵埃、騒音等を調査している実状を視察し、塩野義、大日本製薬等の研究所、工場等を視察して帰国した。(永山)

### 強力脱臭剤「ハイ・スメロン シューレス」



日本学校保健会推薦品  
 シューレスの特殊配合菌の分解浄化作用及び、化学反応に基き、糞尿中の悪臭原因となる諸物質を完全分解し、アンモニア、硫化水素等の発生を止めます。

徳用ポリ袋入り  
 1 kg … 500円  
 10 kg … 4,500円

諸官庁・学校御用達

ハイ・スメロン  
ROSCHEIN  
HY-SMERON 社 東京都東村山市牧津町5-92  
 TEL. 代表(0423)93-2341

### HR-1B型人工生器

日本で開発された救急用人工生器で、世界にない素晴らしい機能を持つ

P. T. 435674. 671077.

- \*日本学校体育研究連合会推薦 第0473号
- \*日本学校保健会 推薦 第235号
- \*中央労働災害防止協会 推奨 第8006号



東京都の一部の区ではすでに全小、中学校に配置が完了されました

- 尊い人命の損消を少しでもなくすためにC. P. R (心肺生法)の一搬普及にご協力ください。
- 運動会・競技会・プール・海水浴場などにお備えください。

### 人工呼吸がだれにでも素早くできる理想型

人命にかかわる事故が発生したとき、仮死状態の患者にはなにを差し置いても「人工呼吸」を行なうことが生命を守る唯一最上の手段です。心臓や呼吸が止った場合は4～5分の余裕しかありません。経験、未経験を問わず、いつ、どこでもだれでもしゅん敏に人工呼吸をすることが先決です。HR-1B型人工生器は、マスクを患者の鼻口に当て、片手でシリンダーを押すだけで効果的な陽陰圧(呼気と吸気)が行なえる正確でしかも手軽な生器です。

### 愛知車輛株式会社 ソセー事業部

事業本部・東京営業所・板橋工場  
 〒175 東京都板橋区赤塚新町2-1-13 ☎03(930)9365(代)  
 大阪営業所 03(938)5131(直)  
 〒540 大阪市東区東雲町2-141 ☎06(761)6541  
 名古屋営業所  
 〒467 名古屋市瑞穂区堀田通3-10 ☎052(881)7131

●くわしい資料と説明をお求めのときは上記事業本部へご連絡ください。

# 家庭保健の充実

日本学校保健会事務局長 菅谷 昭

## 1. 小学校入学当時の子どもの実態

私は2年前まで人口の急増する、ある37万都市小学校の校長をしていたが、毎年250人～350人も入学してくる児童をみて考えさせられていた。

就学時の健康診断をやっても、その事後措置がきわめて不十分で、例えば、う歯の治療状況をみると、およそ50%のものは、そのままの放置状態であった。

手洗い習慣の状況をみても、入学早々の子どもは、だまっていると手洗い場をノン・ストップのものが多かった。朝の洗顔をするものは、大雑把なところ80%程度であった。偏食、姿勢、清潔への関心や行動等も、なかなか満足できなかった。

つまり、家庭における疾病治療、保健習慣の形成状況がきわめて不徹底であり、残念でならなかった。したがって、家庭における保健活動、つまり、家庭保健の充実推進を痛感していた次第。

## 2. この責任は誰か

家庭におけるしつけや保健管理の責任者は、いうまでもなく、その両親、とくに母親であろう。小学校入学前の母親は、とかく算数がどれだけできるか、本がどれだけ読めるか、文字がどれだけ書けるかといったような、いわゆる知的なものの記憶や練習に夢中になって、子どもを叱りながら、強いて勉め(勉強)させ、隣りの〇〇さんより少しでも優位に立とうと努力し、教育ママ振り、いな狂育ママ振りを存分に発揮する。就学時の知能検査の結果をこっそり知って、一喜一憂するというめでたさ振りである。高価な、いい服、いい帽子、いい靴をはかせ、ご自分もチャンスとばかり高価なお召物、バッグ、草履を用意して入学式を待つ。

あ、それなのに、わが子の健康に関しては、殆どわれ関せず?で、入学後先生にお願いしようというお考えか。疾病の治療も保健習慣の形成もさっぱりである。わが子の小学校入学をお祝いし、それを待つ母親は、こんなことではなまぬまい。

## 3. 健康第一に徹せよ

子どもの肉体をつくり、産み育ててきた母親が、な

ぜ子どもの健康の管理や指導をおろそかにするのか。死ぬ程の病気やけがでないと軽視して、例えば、う歯では死なないであろうと見くびり、治療はもちろん、予防にも努めないとしない。たまたま歯痛がひどくなり、子どもに泣きだされて、はじめて「これは大変だ、勉強が遅れてしまう」と、いいながら、やむなく治療にみ腰をあげる。泣きさけぶ子どもをみても、まだ、こりもせず「勉強が遅れる」という狂育ママ振り。子どもにしてみれば勉強より、まず歯の治療が先のはず。私にいわせれば、まず健康ママになってほしいものである。教科等の成績よりも健康を気にする母親になってもらいたいのである。

## 4. 健康ママの資格をとれ

いわゆる教育ママでなく、健康ママになるために保健についての教養番組をみる。PTA講演会や家庭教育学級での保健講話、授業参観日における先生のお話、毎日の新聞等々、ちょっと気をつければ保健教養を高めかつ深める機会はいくらでもある、要はご自身が「心ここにあるか、どうか」である。

保健教養を高めると、これがわが子の健康育成(健育)に必らずプラスとなる。子どもばかりでなく、ご自身の美容と健康、ご主人や家族の健康長寿にも大きな貢献をするであろう。

一家が健康を土台とし、核として楽しい生活ができるようになったとすれば、健康ママの有資格者といえるだろう。

## 5. 家庭保健の充実と学校保健の進展

家庭でなすべき健康の管理や指導を持ち込まれて、現実に背負っているのが今日の小学校である。洗顔、歯みがき、う歯治療、手洗い、爪きりその他家庭から学校に持ち込まれているのが実に多いのではあるまいか。

母親を中心として家庭保健の充実こそ、望ましい学校保健の進展に不可欠の重要事である。

今後一層この家庭保健を推進することが必要であると思う。

学童の  
 集団検尿には  
 潜血検査も

エーエムエー事業部  
マイルス・三共株式会社

販売元  
**三共株式会社**  
東京都中央区銀座2丁目7番12号

J2174R

# 学校保健に関する質疑応答 (編集委員会)

## 「質問」

改正された学校保健法施行令等は、ちょっと読んだ程度では、さっぱりあたまたの整理ができません。何とか要領よくまとめたものはないでしょうか。

○

「答」法令・規則等は素人には、なかなか理解が困難な面もありますが、今回は次の三点についてお答えいたします。

### (1) 児童生徒の定期健康診断における検査項目

は、まとめると右のようになります。

○ (施行規則第四条関係、同第五条関係、第八条の二関係)

### (2) 検査項目の該当学年

前記の健康診断の検査項目は小中高校別にどの学年で実施するのか。これも、よく質問されることですので文部省の能美先生の「検査項目の該当学年」の表を拝借してお答とします。

### (2) (検査項目の該当学年)

学 年	色 覚	聴 力	心臓X線	尿検査	寄生虫卵	肺X線
小 学 校	1	◎	◎ □	◎	○	△
	2				○	
	3		□		◎	
	4	◎	◎			○
	5		□		◎	○
	6					○
中 学 校	1	◎	◎ □	◎	×	
	2				×	△
	3		□		◎	×
高 校	1	◎	◎ □	◎	×	△
	2				×	△
	3		□		◎	×

- (注) 1)◎印は新規の検査、○印は従来からの検査、×印は省略してよい検査それぞれの実施学年を示す。  
 2)□印は、近い将来改正される予定の実施学年である。  
 3)肺X線の△印は、結核予防審議会の答申による実施学年を示した。

## (1) 児童・生徒等の健康診断 (法第6条第1・2項) (定期健診の検査項目)

①身長・体重・胸囲・座高、②栄養状態、③脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、④視力・色覚・聴力、⑤眼の疾病・異常の有無、⑥耳鼻咽喉疾患・皮膚疾患の有無、⑦歯・口腔の疾病・異常の有無、⑧結核の有無、⑨心臓の疾病・異常の有無、⑩尿、⑪寄生虫卵の有無、⑫その他の疾病および異常の有無

このほか、任意の検査項目(肺活量、背筋力、握力)なお、この機能検査に代わる新しい「運動機能検査(仮称)」の採用を検討中(①閉眼片足立ち、②連続片足とび、③腕まげ懸垂の3種目)



森下仁丹は  
清潔と健康に  
奉仕いたします。

- 銀粒仁丹・仁丹S
- 梅仁丹・ジンタンミンツG
- ゴールドスポット・コフカット
- シュワルツ(バステル)
- コフベット(バステル)
- アナシン・ドリスタン
- ヘモナーゼP・ミオチーム
- エンピチーム・ベクトル
- Jintan ボード・シラズン
- ザッスル坐薬・妙婦湯
- 仁丹体温計
- 仁丹ハブラシ・仁丹ハミガキ



森下仁丹株式会社  
社長 森下 泰

(3) 定期健康診断の実施手順

改正された児童生徒の定期健康診断は、次のような

手順で実施することになります。これも能美先生のま  
とめられたものを借用することにいたします。

手 順	実 施 内 容	法 令 根 拠	教育活動との関連
予 診 的 調 査	<b>保健調査(アンケートによる問診)</b> ○生育暦、既往歴、現症(自・他覚症状)等に関するアンケート調査	○規則8条の2	○学級指導 ○各学級をとおし て実施
第 1 次 スクリー ニング 検 査	<b>学校が主体者となって実施する検査</b> ○身体計測 ○運動機能検査 ○視力検査 ○色覚検査 ○聴力検査 ○その他	○規則4条1項 1~12号、 2項	○学校行事 (各教師の分担の もとに実施)
	<b>委託検査機関が実施する検査</b> ○ツベルクリン皮内反応検査 ○胸部エックス線間接撮影検査 (肺と心臓のチェック) ○尿検査 ○寄生虫卵検査 ○その他		○学校行事 (地域の委託検査 機関が実施)
第 2 次 スクリー ニング 検 査	<b>学校医・学校歯科医による検診</b> ○内科小児科的検診・ ○眼科的検診 ○耳鼻咽喉科的検診 ○歯科・口腔的検診	○同上 ○規則5条11項	○学校行事
	<b>総合判定</b> ○予診的調査、第1・2次スクリーニング 検査のすべての結果を総合した学校医による 総合判定(指導・助言)	○保健体育審議会 答申(昭47.12 20)の趣旨	
	<以上の検査を毎学年6月30日までに済ませる>	○規則3条1項	
	<b>〈事後措置〉</b> ○総合判定ののち21日以内にその結果を通知	○規則7条12項	○学級指導
	<b>◎教育的事後措置</b> ○保健指導 ○健康相談	○法7条 ○法11条	○保健管理
	<b>◎医学的事後措置</b> ○精密検査 ○医療		○保健管理 ○保健組織活動

注) 規則とは学校保健法施行規則、法とは学校保健法のことを意味する。

サントドゥはピンクの目薬です?  
ビタミンB12の色です。

主成分としてこのビタミンB12の配合されたサントドゥは目の疲れに、そして眼病の予防にすぐれた効き目を持っています。特に目を酷使する方におすすしたい目薬です。

●ビタミンB12配合の…ピンクの目薬

## サントドゥ



参天製薬



目が疲れたら  
ピンクの目薬・サントドゥ

天地真理

本 会 ニュース

12月27日(木) 午後2時	12月25日(火) 午後5時30分	12月18日(火) 午後2時	12月13日(木) 午後6時	12月13日(木) 午後2時30分	12月6日(木) 午後5時30分	11月30日(金) 午後5時30分	11月22日(木) 午後2時	11月19日(月) 午後6時	11月15日(木) 午後6時	11月5日(月) 午後5時	12月7日(金) 午後5時30分	12月7日(金) 午後1時30分	11月21日(月) 午後1時	11月15日(木) 午後2時	11月10日(土) 午後1時30分	11月10日(土) 午後1時30分	
学校環境衛生委員会(小委員会)	健康相談(呼吸器)委員会	学校環境衛生委員会	学校保健白書委員会	学校保健白書委員会	健康相談(肥満)委員会	企画運営委員会	健康相談(肥満)委員会	学校環境衛生委員会	健康相談(肥満)委員会	学校環境衛生委員会研究協力校打合	財務担当理事會	財務担当理事會	財務担当理事會	財務担当理事會	常務理事會	常務理事會	常務理事會
特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会	特別委員会

編集後記

1. 新年おめでとうございます。トラ年を迎え、健康で猛虎のようなたくましさで学校保健に努力をいたしましょう。  
 2. 会報もおかげさまで第100号となりました。増頁をし記念号としました。この発行に際し、物心両面からご協力いただきました各会社に対し、深甚の謝意を表します。

3. 発刊以来満20年、この間印刷・運搬等に大変な犠牲を払いながらご協力をいただいた伊東修吾氏に対し、厚くお礼を申しあげます。  
 4. 本会ニュースでは、スペースの関係で会議関係のみおしらせしました。役員の方、各種委員の先生方本当にありがとうございました。

歯ブラシはお口のサイズに合ったものをお選びください **バネットスタン ジュニア**

100円

ライオン歯磨株式会社

虚弱児・腺病質など発育の悪い幼小児に

**パンビタンペレ**  
**パンビタンペレ-チョコレート**

☆ほかに…パンビタンA液・強力パンビタンA・強力パンビタンゴールド

タケダ

学校保健活動の推進に **カワイ** のビタミンAD剤

**カワイ肝油ドopp**

製造発売元 **河合製薬株式会社** 東京都中野区新井2丁目51-8